

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成18年12月22日

【事業年度】 第51期(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

【会社名】 株式会社エヌエフ回路設計ブロック

【英訳名】 NF CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 高橋 常夫

【本店の所在の場所】 神奈川県横浜市港北区綱島東六丁目3番20号

【電話番号】 045 - 545 - 8101(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画室長 中山 和彦

【最寄りの連絡場所】 神奈川県横浜市港北区綱島東六丁目3番20号

【電話番号】 045 - 545 - 8101(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画室長 中山 和彦

【縦覧に供する場所】 株式会社ジャスダック証券取引所
(東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成16年6月30日に提出いたしました第51期（自平成15年4月1日 至 平成16年3月31日）有価証券報告書について記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

6 研究開発活動

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

連結損益計算書関係

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

損益計算書関係

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

6 【研究開発活動】

（訂正前）

また、次期製品の基礎研究として自動車や携帯端末等幅広い分野で期待されている燃料電池関連製品開発を継続、当社の得意としている技術を更に前進させ市場のニーズに対応すべく研究開発活動を展開してまいりました。なお、当連結会計年度の研究開発費総額は263百万円で、売上高比率は4.6%であります。

（訂正後）

また、次期製品の基礎研究として自動車や携帯端末等幅広い分野で期待されている燃料電池関連製品開発を継続、当社の得意としている技術を更に前進させ市場のニーズに対応すべく研究開発活動を展開してまいりました。なお、当連結会計年度の研究開発費総額は255百万円で、売上高比率は4.5%であります。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

注記事項

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 275,265千円	2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 263,276千円

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 279,745千円	2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 255,984千円

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

注記事項

(損益計算書関係)

(訂正前)

第50期 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	第51期 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 274,920千円	3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 263,168千円

(訂正後)

第50期 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	第51期 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 279,399千円	3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 255,876千円